

大塚製薬「D&I Award 2023」で最高位の「ベストワークプレイス」に認定

大塚製薬株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:井上眞、以下「大塚製薬」)は、ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)を評価する「D&I Award 2023」(運営:株式会社 JobRainbow)において最高位の「ベストワークプレイス」に認定されました。

本アワードは、D&Iに取り組む企業を評価する認定・表彰制度です。「ジェンダーギャップ」「LGBT」「障がい」「多文化共生」「育児・介護」の5つの要素で構成された独自の評価指標で採点し、スコアに応じて認定が授与されます。



大塚製薬は、国籍、人種、年齢、性別、障がい、性的指向・性自認などに関わらず、互いを尊重し合った多様な人材の活躍がイノベーションやグローバル化をより進展させるという考えのもと、D&Iを経営戦略の一つと位置付け、誰もが働きやすい環境を目指した施策の実施や人事制度の導入など積極的に取り組みを推進してきました。

イクボス、LGBTQ、介護といった各種セミナーの実施に加え、女性の積極的登用、男性の育児休業取得促進、同性パートナーへの対応など近年取り組みを加速させており、社員のモチベーション維持・向上とともに、女性管理職比率の上昇や男性社員の育児休業取得率*100%達成につながっています。

今後も常にイノベーションを追求する企業として、D&Iを積極的に推進し、多様な人材の活躍を新たな価値創造・企業力向上につなげてまいります。

■大塚製薬のD&Iについて <https://www.otsuka.co.jp/sustainability/diversity/>

企業の成長の原動力となる革新的な製品やサービスを生み出すためには、多様な人材の活躍が必要と考え、経営トップ自らD&Iを積極的に推進しています。2007年には、「ダイバーシティ推進プロジェクト(現:ダイバーシティ&インクルージョン推進プロジェクト)」を設置し、現在では属性に関わらず、すべての社員が働きやすい環境を整えることを目的に活動しています。

■「D&I Award」について <https://diaward.jobrainbow.jp/top>

「D&Iに取り組む企業の後押し」「D&Iのあり方のアップデート」「D&I推進をより取り組みやすく」を目的に、社会全体のD&I推進と、その先にある「D&Iがあたりまえの社会」の実現を目指し、2021年度より始めました。認定の分類のうち最高位となる「ベストワークプレイス」は、日本国内だけでなく世界的にも高い水準で推進に取り組むD&I先進企業で、D&Iの理念をあらゆる側面で反映し、社外にも波及させている企業を認定しています。

* 1年間(1月1日~12月31日)に育児を取得した男性社員数 / 同一期間に配偶者が出産した社員数